

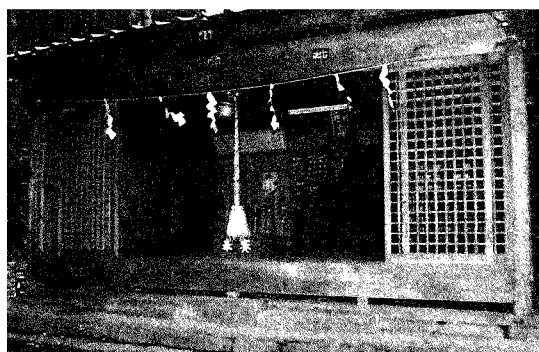


④真福寺の大カヤ
開地保育園のある寺がこの真福寺です。石段を登りきった右側に、県内で一番大きいとされるカヤの木があります。根回りは約八メー

③御正体山
標高一六八二メートルの高山で、かつては信仰の山として知られていました。妙心上人と呼ばれる修験道者がこの山にこもって修行をしたといわれ、山の中腹には上人堂跡などの史跡も残されています。登山道はかなり険しく、山頂までは約三、四時間かかりますが、富士山の眺めがすばらしいため、シーズンには多くの登山客でにぎわっています。

②三輪神社
御正体山登山口のバス停の脇にあるのが三輪神社です。菅野・細野・栃苗代三地区の氏神として、三つの輪が栄えるようにということからこの名が付けられました。また、神社脇からは清冽な水がわき出していて、御正体山への登山客など、多くの人が利用しています。

①菅野のカツラの木
菅野を越えて道志村へ続く道坂峠の登り口右側に養蚕神社があり、弘法大師の手挿しと伝えられる二本のカツラの木があり、二本とも根回り約九メートルにもなる大木で、市の天然記念物に指定されています。



保ノ尾郷の産土神 小野熊野神社

⑦阿夫利神社の彼岸桜
玉川地区より与繩へ抜ける峠の麓に阿夫利神社があり、鳥居のそばに彼岸桜の大きな木があります。昭和十一年に西側に倒れてしまいましたが、幹の一部から芽を出して成長しているという、植物学上貴重なもので、市の天然記念物に指定されています。

問合先
生涯学習課 文化振興担当

隆々たる大木 菅野のカツラの木

⑤小野熊野神社
この神社は、権現原に位置し、大同二年(八〇七)の創立といわれています。中世の郡内領主であった小山田信有の文書には保ノ尾熊野総社権現という名で書かれていて、これは、保ノ尾郷(法能・熊井戸・小野・菅野・細野)全体の産土神であったことを意味しています。現在は小野・熊井戸地区の神社として、毎年九月九日に祭礼が行われています。

トルにも及び、県の天然記念物に指定されています。

ネイチャーセンター
ガイド (12)

●1階展示ルームでは…

竹細工による手づくりコーナーを昨年に引き続き開設しました。竹のしなりを利用した凧づくり、竹トンボ、竹笛などいろいろな作ることができますよ。



【1月号のこたえ】
トチノキの冬芽でした。10月につける実を渋ぬきして、食べる栲餅は有名ですね。



都留の街並みから時折のぞく富士山のてっぺんには何がありますか。そう、真っ白な雪ですね。実は三ツ峠北側斜面にも雪があります。知っていましたか？

三ツ峠山系からの水の恵みを受けている大幡川の水しぶきは、美しい氷のオブジェを形づくりします。そこに反射する朝日は、まるで幻想の世界に引き込んでくれそうです。自然界のおりなす芸術作品をみつけて楽しみましょう。

●森のサテライトでは…

ムササビタワーの壁に不思議な穴が三つ開いています。ムササビのしわざかなと思ひ、観察してみると日本にしかない野鳥『アオゲラ』でした。どうやら、くちばしで壁をつつくといい音がするらしくさかんにつついていました。また、観察小屋にはノネズミたちをゆっくりと観察するために窓(80×60センチ)をつけました。暖かくなったら観察を楽しみに足を運んでみませんか？

連絡・問合先
都留いきものふれあいの里
ネイチャーセンター ☎(45)6222

